# 旧佐川邸の公園化を考える会　議事録

令和2年6月28日13時～15時＠上水南公民館

出席者：17名（うち小平市議4名）

記・安竹

1. 公園のプランについて
	* 1. 配布資料：旧佐川邸公園について
		2. 配布資料：小平市の公園設計図案
		3. 配布資料：市民の方による設計案（１）費用をかけずに行う設計案

専門知識はないものの、費用を安くするためにどうすれば良いかを考えたもの。自販機も置けるなら。

* + 1. 配布資料：市民の方による設計案（２）本日欠席
		2. 配布資料：道場関係の方による設計案（合気公園プラン）

災害時など避難場所になり、井戸も活用できる。

【その他】自販機が置けないことについて、再度規則を確認する。

花壇や家庭菜園を貸し出してはどうか。⇒そこまでやる大きさではないのではないか。菜園をしている武蔵野市の公園は規模が大きい。

土地を売らなくて良いという方向で行きたい。

1. 事業収支について

必要経費：今後6000万円との見積もりだが、3000万円～4000万円でいけるのではないかと考えている。鈴木町にこにこ公園と同単価なら2736万円ほどで行けるはず。ただ市の説明では状況が違うという話だった。

1. 今後の進め方
* 売却を前提としないワークショップをやりたい。
* 国の補助金について、水と緑と公園課に確認した。以前挙げて頂いた補助金については、面積要件を満たさないこと、古都に対してのものなど、基本的に該当しない。ただし、社会資本整備総合交付金要綱にはその他の補助金が記載されており、申請できるものがある可能性もあるため精査する。水と緑と公園課の課長・担当課長が新しくなった（課長：佐藤氏、課長補佐：鹿島氏）ため、こちらも勉強して提案すると、動いてくれる可能性もあり。
* セットバック費用については、公園を整備する側が負担しなければならないという規則があるようだ（詳細は要確認）。ただし北側はセットバックしているように見えない。セットバックの費用を含めることは合理的と思えない。確認したい。
* 武蔵公園は更地のような整備であり、旧佐川邸公園もそれでいいのではないか。市の財政も厳しいので、お金をかけずに公園整備できればそれがモデルプランになる。
* 子供たちが命と触れられる場所があることが重要。自然と触れ合うことで多様性を身に着ける。これからの子供のため。これだけ寄附しているのに公園ひとつ作れないのはおかしいのではないか。
* まずは子どものための公園として設定するのはどうか。
* 緑化推進委員会があり、良い提案をする委員もいるが、小平市の施策につながっていない。小平市全体の、面としての計画としてあれば、新しくできた補助金も申請できるのだが。
* 新しくなった課長・課長補佐と話し合いができる場を設ける。出前講座を申請する。ホームページに申請フォーマットあり。8月1日、2日のどちらか。水と緑と公園課のメニューは「こだいらの用水路を知ろう」だが、公園に関する話に変えてもらえるよう調整（可能なら）。場所の予約は橋本さんにお願いする。
* 武蔵公園についても、詳しく教えてもらいたい。
* ふるさと納税は、「新型コロナウイルス感染症対策」と「学校におけるICT環境整備の推進使途」という、目的を限定した寄附が設置された。アプローチができる状況になってきている可能性もある。ただしこれらは今年度で終わらせるもの、という言い方もしていた。年度を越す場合についてどういう扱いで行うかは不明。
* もう少し参加するメンバーを増やしたい。自治会の人たちにも依頼をお願いしたい。旧佐川邸周辺の人は反応があるが、そこから離れるとなかなか反応がない。「離れていて、単なる公園なら特別行かない」という印象。避難場所としてなら興味を持ってもらえる可能性はある。そういう話の持って行き方が必要。次の自治会は、コロナウイルス対策の影響で未定。
* 公園の名称は募集したら良いのではないか。⇒やはり合気公園としたい。看板を作って説明を書く。穴を覗いて合気のシーンが分かるなど。写真を使うなど。魅力が伝わるようになれば、小平市の人も興味を持ってくれる。
* 連絡先は：代表・Nさん。
* 小平市45年住んでいる。3000万円のうち2000万円使って何が起きたかというと、建物や木がなくなっただけ。公園作りたいなら1000万円で作ったらどうか。原っぱでいい。今までの話であったような公園に対する思いを、近隣の人に伝えて、呼び掛けて、公園を作ってしまった方がいい。芝生を植えずに雑草でもよい。1000万円で作れるモデルを作ってもらう。これ以上何も手をつけないでよい。どんぐりを植えてもらったり。
* 都の、無償で設置できる垣根が使えないか。
* 教育委員会を巻き込むことはできないか。
* 井戸は下に水があれば100万円くらいで堀り直しできる。井戸から枯山水に水が流れるのでは。下水道料金がかかる、土に染み込ませるようにして。金魚を飼っては。
1. 次回までの宿題
* 水と緑と公園課の出前講座を依頼する（水口議員）
* 旧佐川邸を売る、売らないの話が出た際に、桜上水自治会から出してお蔵入りになった公園についての要望書を担当課に問い合わせる（水口議員）
* 旧佐川邸の整備・維持に使途を限定したふるさと納税を実現する方策について検討する（竹井議員）
* 道路の拡幅（セットバック）費用負担について確認する（橋本議員）
* 国交省等からの補助金について調査する（安竹議員）

その他

* 6,000万円の明細が欲しい
* 武蔵公園と同様な更地的な整備にした際の積算見積もりを知りたい（自分たちで計算できるか）
* 自動販売機を設置する際、どういう規則で制限があるか
* 8月の出前講座に向けてチラシを作成する。公民館に置く。

以上